

令和元年度 事務事業総点検シート(1)  
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			簡易点検
事務事業名	健康意識向上事業	シート番号			A 一般事務事業
担当部署名	健康福祉 局	健康 部	健康医療推進 課	評価責任者(課長名)	河盛

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	1	市民の命を守る健康・医療体制の強化	無
	2	事業開始年度	平成 30 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	健康増進法			
	4	関連計画	健康さかい21(第2次)、堺市食育推進計画(第3次)、堺市歯科口腔保健推進計画、堺市自殺対策強化プラン、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 他			
5	事業実施の経緯	本市では、市民の健康の保持増進および健康格差の縮小に向けての施策を、「健康さかい21(第2次)」を策定し、推進している。平成29年度に健康寿命が低い傾向にある理由を解明し、今後の効果的な施策を見出すために「健康寿命の延伸に関する施策の効果検証研究」を学術機関と行った。その報告書の結果から、本市ではがん対策に加え、循環器疾患等についての生活習慣病対策の強化が重要であるとの根拠のもと、令和3年1月から生活保護法改正により全国で展開される「被保護者健康管理支援事業」に先駆けて本事業を実施することとなった。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	堺市民			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	本業務は、中長期的に全市展開する健康増進事業の実施に資するため、主に被保護者(生活保護受給者)の年齢別及び地域別の疾病動向その他被保護者の医療に関する情報について、調査及び分析を行い、データに基づき事業対象者を選定し、生活習慣病予防等の取り組み方法を検討提案するものであり、本業務の履行を通じて市民の健康意識を高め健康状態を改善し、堺市民の健康寿命の延伸につなげることを目的としている。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	平成30年度には、主に、被保護者(生活保護受給者)の疾病動向その他被保護者の医療に関する情報について調査を行い、各データから、健康寿命に関連する疾患の発生率や発症状況の動向等について、公衆衛生学の専門的視点から分析を行い、健康支援候補者の選定を行った。 今後は健康支援候補者のうち同意が得られた者に対し、生活習慣病への移行を防止することを目的とし、健康診査受診勧奨、医療機関受診勧奨、保健指導等を行う。また同時に、対象者の受診後の健康診査データ及びレセプトデータ等の追跡調査等を行うことにより、事業効果の検証・評価を行う。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 大阪大学他				

Ⅲ. 投入量

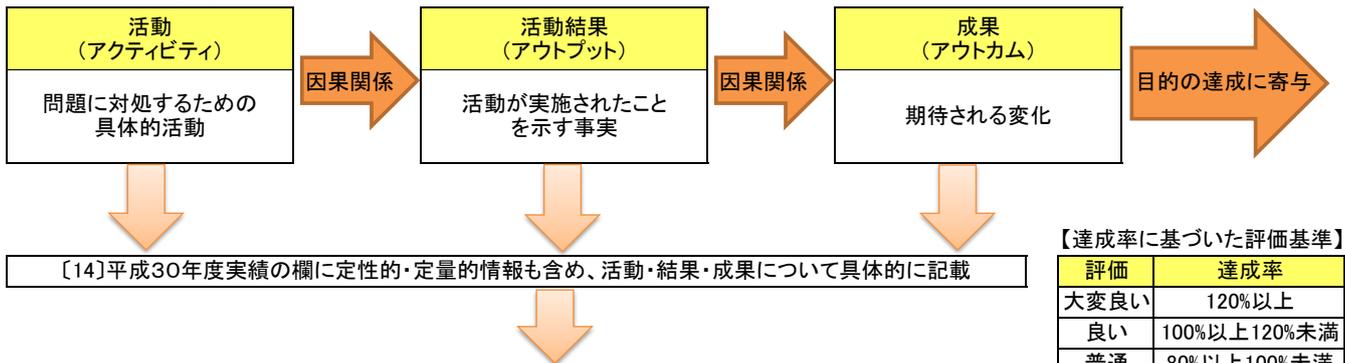
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11	事業費(a)	千円	0	0	3,955	88,321
	主な事業費内訳	需用費	千円			0	691
		委託料	千円			3,955	87,630
			千円				
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				84,521
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他( )	千円				
		一般財源	千円			3,955	3,800
	12	人件費(b)	千円	0	0	9,220	13,170
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	0	0	13,175	101,491	

## 令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	健康意識向上事業	シート番号	11-268
-------	----------	-------	--------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)

#### ロジックモデルの考え方



[14]平成30年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

#### 【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

#### 事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	14	平成30年度において、大阪大学に調査研究業務を委託し、主に被保護者(生活保護受給者)の健診データ及びレセプトデータによる被保護者の医療に関する情報について、調査及び分析を行い、生活保護受給者の健康寿命に関連する疾患の特徴を明らかにし、生活保護受給者の循環器疾患重症化・人工透析導入リスクの評価方法を見出した。そして、これら結果に基づいた事業実施及び評価に関して検討を行った。						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		健康診査受診率	%	目標値	-	-	-	3
				実績値	1	1	1	
				達成率	-	-	-	
	評価	-		-	-			
	算出方法・設定根拠など		生活保護受給者の検診受診率					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
				目標値				
				実績値				
達成率								
評価								
算出方法・設定根拠など								

#### 業績の分析

17	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
17	事業の目的である健康寿命の延伸に向け、健康寿命に関連する疾患の発生率や発症状況の動向等について、公衆衛生学の専門的視点から分析を行い、健康支援候補者の選定を行うことができた。

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。